

プログラム名	安全教育プログラム「ぼうさい探検隊」		
団体名	一般社団法人 日本損害保険協会		区分 教
対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 小 学校教育以外の場では、保護者などと一緒に取り組むことが望ましい。	対象分野	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 学外

プログラムのねらい

「ぼうさい探検隊」とは、子供たちが楽しみながらまちにある防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、マップにまとめる実践的な安全教育プログラムです。
 子供たちの防災・防犯・交通安全意識が向上するほか、探検をしながら地域への関心・愛着が生まれる効果が期待できます。

プログラムの内容 必要コマ数 3～5 コマ

■プログラムの流れ

◎指導者の事前準備

- 探検の目的を決定（例：通学路の危険箇所を見つけ、事故に遭わないために注意する点を話し合う）
- 探検コースの下見
- タブレットを使った「デジタルマップ」、「模造紙によるマップ」のどちらのマップを作成するか決定

◎探検当日（時間配分・進め方の一例）

1. 集合・事前学習（30分）
 探検前にまちの危険を学習するため、まち歩きの見どころを子供たちに指導し、どのような所を探せばよいか、マップづくりのポイントなどを教えます
2. グループ編成（30分）
 グループごとに集まって、班長・副班長・地図係・インタビュー係などの役割を決めます
3. まち探検（フィールドワーク）に出発（60分）
 危険な場所や「子ども110番の家」のような安全な場所を見つけたら、白地図にシールを貼ったり、ワークシートやタブレットに書き込みます
 地域の方や警察署・消防署などの方にインタビューしてみましょう
 （あらかじめ許可を得ておくことでインタビューがスムーズに進みます）
4. マップづくり（60分）
 模造紙マップの場合の準備品
 ●記入したワークシートとインタビューシート ●撮影した写真プリント ●模造紙 ●スティックのり
 ●はさみ ●マジック（5～6色） ●ポストイット（4色あると便利。シールと色を合わせるとよい）
 ●マークシール など
5. マップ完成、マップ発表会
 ●マップにタイトルをつけ、チーム名を書きます ●撮ってきた写真を貼り、気づいたことを書きます
 ●インタビューしてわかったことを書きます ●色分けした凡例はマップを見やすくします
 ●調査した結果をまとめます ●気づきや感想を書きます



まち探検の様子



発表会の様子



第19回マップコンクール作品例

令和3・4年度実績	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	令和3年度実績（都内） 7校（回） 令和4年度実績（都内） 10校（回）
	<input checked="" type="checkbox"/> 教科（ ） <input checked="" type="checkbox"/> 道徳 <input checked="" type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input checked="" type="checkbox"/> 特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） <input checked="" type="checkbox"/> 教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等） <input type="checkbox"/> 教員対象研修 <input type="checkbox"/> PTA等保護者対象研修 <input checked="" type="checkbox"/> 学童クラブ・児童館等のイベント <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ）

支援活動の概要紹介

日本損害保険協会は、損害を未然に防ぐ教育や地域防災の意識向上の活動を支援しており、その一環として「ぼうさい探検隊」の普及に取り組んでいます。また、2004年度からは毎年、文部科学省などの教育関係機関等に後援いただき、「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を実施しています。これまでの参加人数は計218,000人を超え、作品数は32,000点を超えます。2022年度においては、全国410もの小学校や児童館などから、6,137人が参加し、1,179点の作品をご応募いただきました。詳しくは「ぼうさい探検隊特設サイト」をご確認ください。

対応可能な時期	その他 資料提供は行いますが、講師派遣は行っていません。	必要経費	無料
---------	---------------------------------	------	----

その他
会場・定員・必要備品などについて

コンクールにご応募される方には、
 ①まち探検のノウハウをコンパクトにまとめた「実施マニュアル」無料提供
 ②マップ作成アプリを搭載した当協会オリジナルタブレットの無料貸出し
 ③模造紙によるマップを作成する際に使える実施キットの無料提供
 をおこなっております。

連絡先	部署名・担当者	業務企画部啓発・教育・防災グループ（水谷、立川、坂田、杉村）
	プログラム紹介WEB	https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai_sp/
	電話	03-3255-1215
	e-mail	keihatsu@sonpo.or.jp